

みんなの個性を大切に
継続的向上を目指して

2018年11月10日

特定非営利活動法人熊本南自立支援センター
うきUKI豊穰（うきうきほうじょう）

宮崎由紀生

設立の経緯

- 趣旨

代表者(理事長)が障害者雇用特例子会社で多様な障がいのある人たちとともに働いた経験を活かし、農業分野での福祉サービス事業を熊本県宇城市で農業生産法人宮崎農園(有)と提携し、農・障の自立を目指すこととした。

- 経過

2012年09月03日 NPO法人「熊本南自立支援センター」設立認証

2012年12月10日 就労継続支援事業所(A型)「うきUK | 豊穰」
福祉サービス事業者指定・事業開始

事業スキーム

NPO法人（熊本南自立支援センター）



A型事業所（うきUKI豊穰）



<事業提携>

農業生産法人（宮崎農園有限会社）

- ・ 就労継続支援事業（A型）の運営
- ・ 農業（農産物の生産・加工・販売）

- ・ 労務の提供（作業請負）

- ・ 就労機会の提供（作業委託）
- ・ 施設の貸与

（参考） 宮崎農園の概要

設立：平成6年 従業員数：12名

主要作物：米（40h）麦（15h）ブロッコリー（20h）

ミニトマト（80a）

うきUK | 豊穰の方針

- **利用者さんの個性を大切に**した支援計画に基づきサービスを提供し、提供したサービスの評価改善を行いサービスの**継続的向上**を図ります。

提供するサービス等の内容と支援体制

サービスの種類：就労継続支援A型（雇用型）

指定年月日：平成24年12月10日

作業内容：農業及び関連の作業

利用日数：土・日を除く週5日

利用（就労）時間：原則6時間（9:00～16:00）

利用定員：12名　　利用者数：11名（10/30現在）

スタッフ

管理者(1)　　サービス管理責任者(1)

生活支援員(1)　　職業指導員(2)　　総務(1)

活動概要 (1)

- 主な自立支援活動の内容 (マネジマントシステムをベースとして)
 - ① 毎日6時間働くための生活習慣づくり
 - ② 働くための基礎づくり (毎日の朝礼・終礼を通して)
 - ・ 朝のあいさつ ・ 報連相 ・ A B C ・ ダラリ ・ 4 S
 - ③ 作業マニュアルの整備
 - ④ 原則3カ月ごとのモニタリング (面談)
 - ⑤ 利用者さんの外部での発表等への支援
 - ・ サビ管研修 ・ 支援学校 (在校生への講話) ・ 普通学校へ全国集会 等
 - ⑥ 変化への早期対応 (話しやすい雰囲気づくり)

活動概要 (2)

- 主な生産活動の内容

- ① ミニトマト

定植から収穫・トマトハウスの管理まですべての作業を担当

- ② ブロッコリー

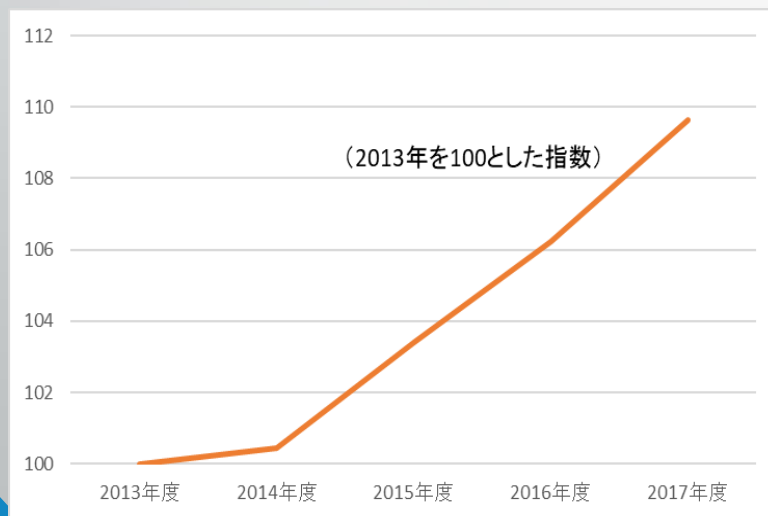
収穫補助（運搬） 追肥 草取り

- ③ 水稲

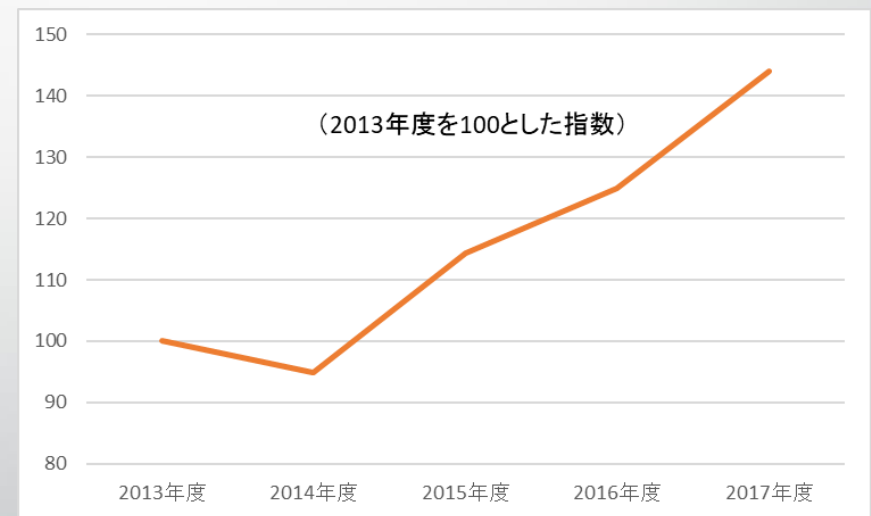
田植えの補植 畦波張り 草(ヒエ)取り

活動結果(1) (自立支援活動)

利用者平均賃金の推移 (¥/h)

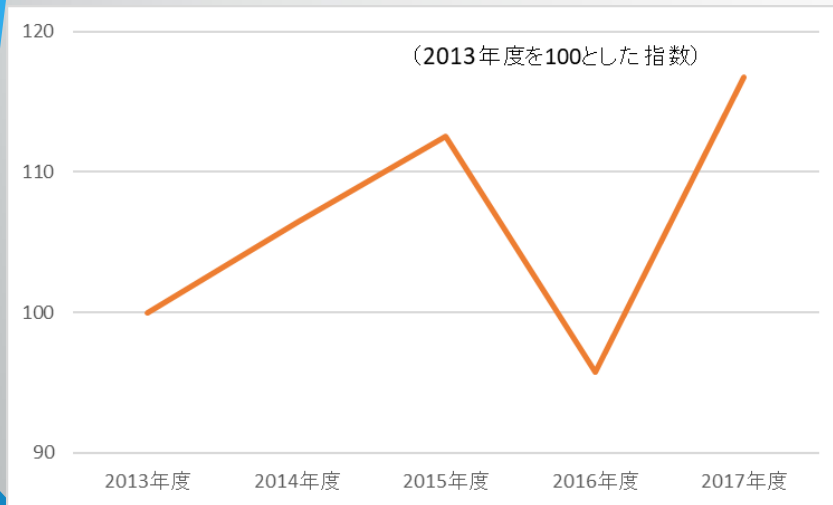


利用者賃金総額の推移 (¥/年)

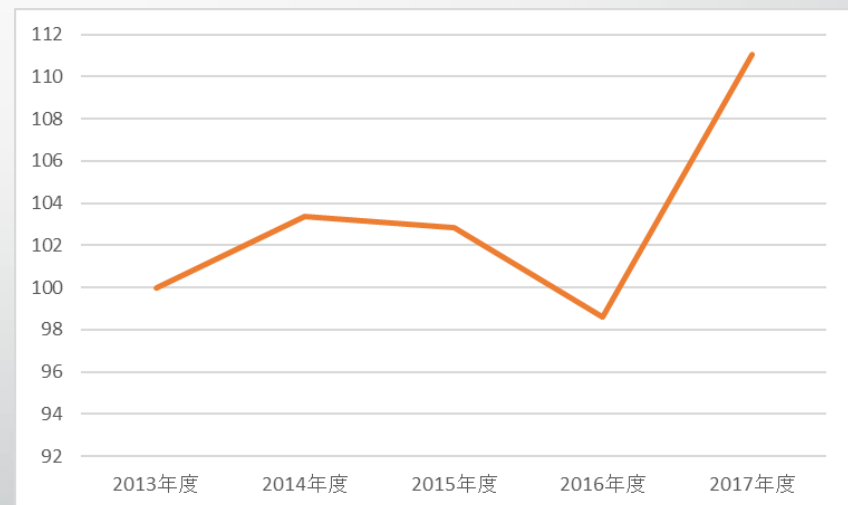


活動結果(2) (生産活動)

ミニトマト生産量の推移 (トン/年)



生産活動収益の推移 (円/年)



個人特性と適応作業表

評価区分 4:できる 3:ややできる 2:ややできない 1:できない

メンバー	作業件名							評点	RANK
	収穫	手入れ	灌水	営繕	車両運転	工具操作	共同作業		
A	4	3	3	3	1	3	2	19	7
B	4	3	2	3	1	3	2	18	8
C	4	4	3	3	3	3	3	23	3
D	3	4	2	2	2	2	3	18	8
E	4	4	4	4	4	4	3	27	1
F	4	4	3	3	3	3	3	23	3
G	4	4	3	4	1	4	4	24	2
H	3	3	3	4	1	2	4	20	6
I	3	3	2	2	2	2	2	16	10
J	3	3	4	3	4	3	3	23	3
K	2	2	2	4	1	2	3	16	10

これからの課題と対応 (収益向上を目指して)

- 人 : 個性を大切にした継続的支援によるスキルアップ
頑張りに応じた評価と処遇
- 商品 : 既存品 (ミニトマト) の収量アップ
新規品の開発と量の確保
- システム
: 作業管理システムの充実による効率化
地域生産者ネットワークの構築による消費者への
アプローチ
関係機関・組織・人との連携

まとめ

地域と連携し

みんなの個性を大切にP-D-C-Aサイクルを回して
事業活動の継続的向上を目指します！！

